きらりん　えがお

No.１１

令和6年9月24日
平田幼稚園
園長　田中佳江

９月も最終の週を迎えました。これまでよりは若干気温は下がったものの、まだまだ暑い日が続きそうです。水分補給をしっかりしているので、ご家庭から持ってきていただいている水筒のお茶が午前中で空っぽ！という子どももたくさんいます。園ではお茶を多めに沸かして冷やしておき、「お茶をください」と言いに来た子どもの水筒に足しています。休息をとりながら活動に取り組んでいますが、暑さもあって疲れて帰ることと思います。しっかり体を休めたり、ご飯を食べたりして、元気に過ごせるようにしましょう。

運動会に向かって（その2）

前回のお便りでは、運動会に向かい始めの様子をお知らせしました。あれから２週間。担任と子ども達が「こんなことがしたいな」「この動き、面白そう・・」など、話し合ったり必要なものを作ったりして、自分達の力を出したり友達と楽しんだりできる競技を創っている最中です。運動会の名前は年長児が考えました。『ちからいっぱいがんばるぞ　オリンピックうんどうかい』この夏のオリンピックに刺激を受け、オリンピック選手のようにカッコよくなりたいという願いをもって、自分の力を精いっぱい出したり、友達と一緒に頑張ったりして、自分達のオリンピック運動会にしようという気持ちが込められているように感じました。

年少児は、これまでの遊びで使った物やイメージを取り入れたり、大好きな生き物に変身したりすることで、「初めての運動会」に抵抗感なく向かえるような競技になりつつあります。色々な動きを、友達の様子も見ながら、笑顔で取り組む姿がとっても可愛らしいですよ。

年中児は、一学期の遊びや園外保育での体験、オリンピックの話題などから、「こんなことがしたいな」「じゃあ、〇〇もいるんじゃない？」「大変、作らないと！」と、イメージを沸かせたり、友達や担任と一緒に競技に必要なものを自分達で作ったりしています。運動会に向かう意欲が感じられます。

年長児は、オープニング、リレー、クラス競技と、やりたいことは盛りだくさんです。リレーはみんな大好きでまず朝一番にやりたい子どもが集まって楽しみ、ぐんぐんタイムが終わったら、クラス全員で３チームに分かれ色ハチマキをつけて取り組んでいます。リレーはチーム戦で、勝敗がつきものです。自分一人が頑張っても勝てるものではないし、自分一人くらい力を抜いてもいいかななんて思ったら、チームとしての連帯感は生まれません。「〇君、もっと一生懸命走ってよ！」「走ってるけど、ぼく、速くないもん・・」「でも手を一生懸命振ると速くなるよ」など、友達同士思いを出し合ったり、時にはぶつかり合ったり、でもアドバイスを受け入れたり・・・。このようにチームとして勝つために一生懸命になって、友達と力を合わせられるようになってきた年長児の姿に成長を感じずにはいられません。また、毎年のことですが、一番になったチームは大喜びします。三番になったチームは「頑張ったね」と担任に声をかけられても悔しそうな表情を浮かべています。その悔しい気持ちに寄り添い、次に頑張る気持ちを引き出すように援助しています。単なる勝敗ではなく、そこでチームとして感じる喜びや悔しさ、次は頑張ろうという気持ちの切り替えと意欲、仲間への信頼感・・・たかが幼稚園のリレーと言うなかれ！こんなにたくさんの大切な気持ちの育ちがつまっています。

オープニングとクラス競技は、オリンピックに影響を受け、自分たちなりにアレンジしたり、考えたりして、素敵なものが出来そうですよ。

「ダンゴムシころころ転がるよ」年少児

「き組の競技に使うものを作ろう」年中児

「頑張れ！もう少しだよ」年長児

草取り週間、お世話になりました

１８日（水）～２０日（金）は、草取り週間を行わせていただきました。夏の保護者清掃活動でも草刈り・草取りをしていただきましたが、また生えてきたので運動会に使用するところを中心に草取りをしていただきました。暑い中でしたが、子ども達のためにと草取りをしてくださった保護者の皆様、本当にありがとうございました。